

<1、関東の状況—千葉県南東沖M4.3について>

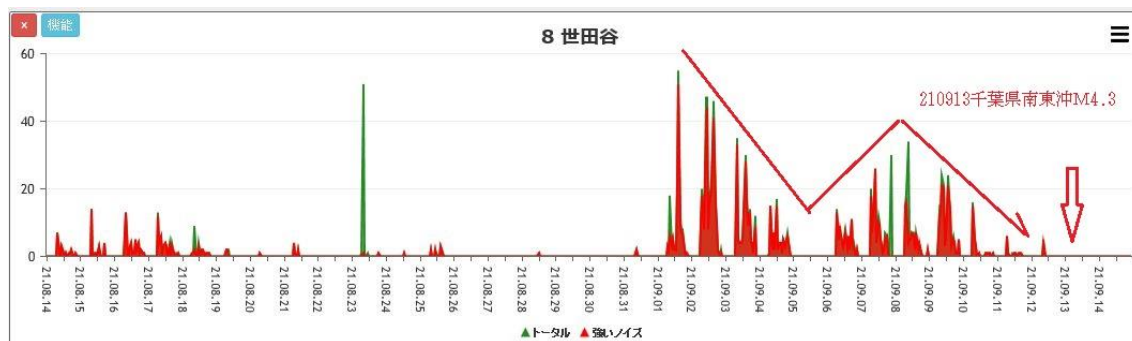
今朝（9月13日）、6時半ごろ関東で地震があり東京も少し揺れました。9月8日の逆ラジオ通信でも載せていたように、9月1日ごろから世田谷に小さいが、はっきりした真っ赤なデータが出て減衰してきました。その後9月6日からリバウンドをして9月12日ごろに収束し、今朝がた千葉県南東沖M4.3が発生しています。関東の他のデータでは、五反田、練馬、大島、日光（但し180日データ）が同期して収束してきており、さらに浜北017も世田谷に良く似た収束になっています。

これらのデータは大型地震につながるような危険なものでないことから、とりあえずさらに大きな地震は起きないと考えますが、いままで三浦半島の原因不明の異臭騒ぎが長く続いていて、その後なにも起きていないことから、房総半島周辺の地震は注意が必要と考えます。以下のデータを参照ください。

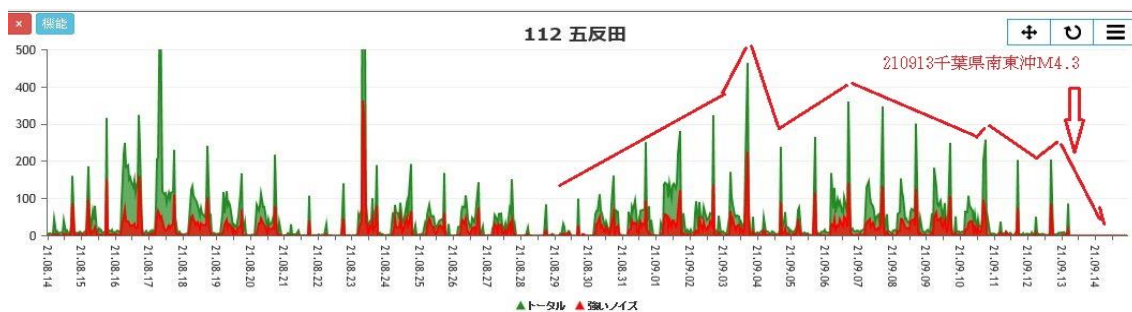
<2、中部、関西の状況>

長野や伊勢の長期の大型データが続いていて いまだ結果が出ていないことから、中部、東海の大型地震には注意が必要です。今回の関東の各地のデータの減衰—収束にあわせたように長野や伊勢のデータに減衰—収束傾向がみられます。以下後半に中部、関西の各地のデータを載せますので この地区は十分な注意をお願いします。

<1、関東> 世田谷 30日間データ



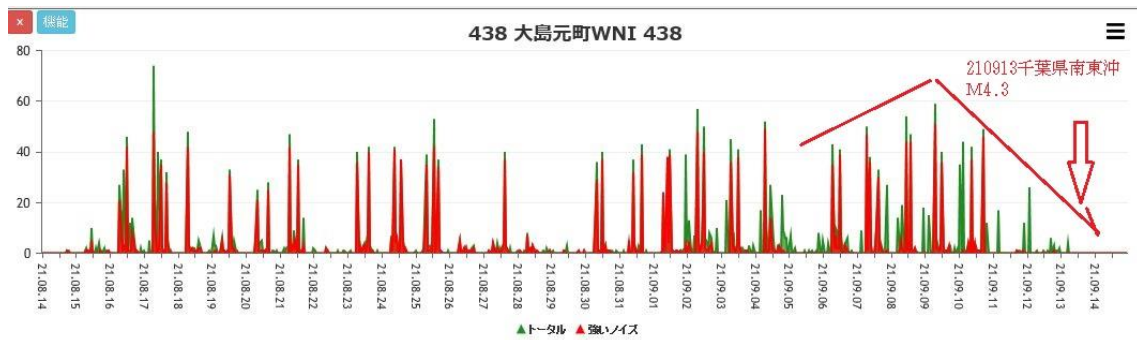
五反田 30日間データ



練馬 30日間データ



大島 30日間データ



日光 180日間データ



浜北 017 30日間データ



地震発生>

2021年9月13日（AM6時31分）千葉県南東沖M4.3

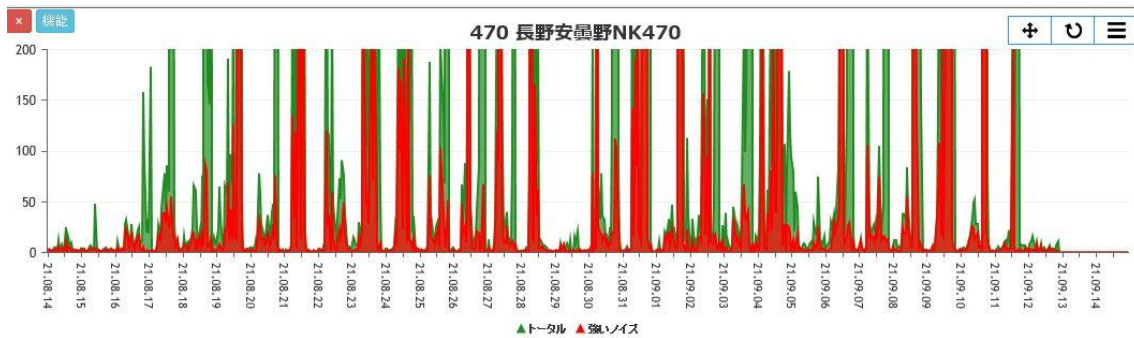


発生時刻	2021年9月13日 6時31分ごろ
震源地	千葉県南東沖
最大震度	2
マグニチュード	4.3
深さ	50km

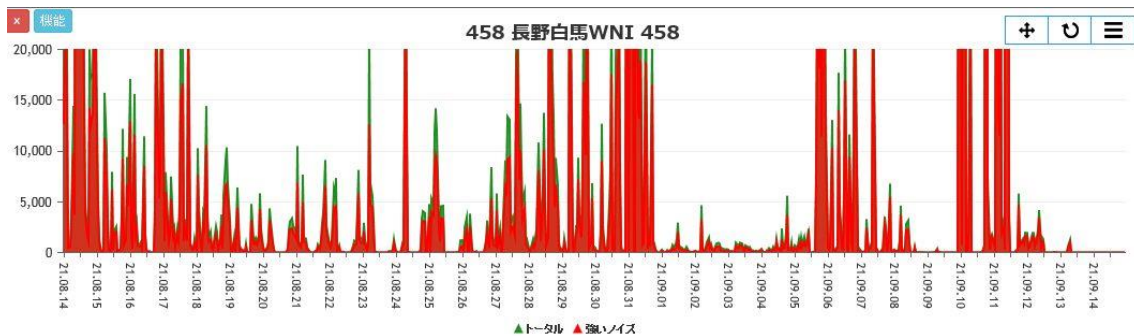
<2、中部、関西のデータについて>

上記のように長野や伊勢の長期の大型データなどに減衰—収束の傾向がみられることから中部、東海の大規模地震に注意が必要です。

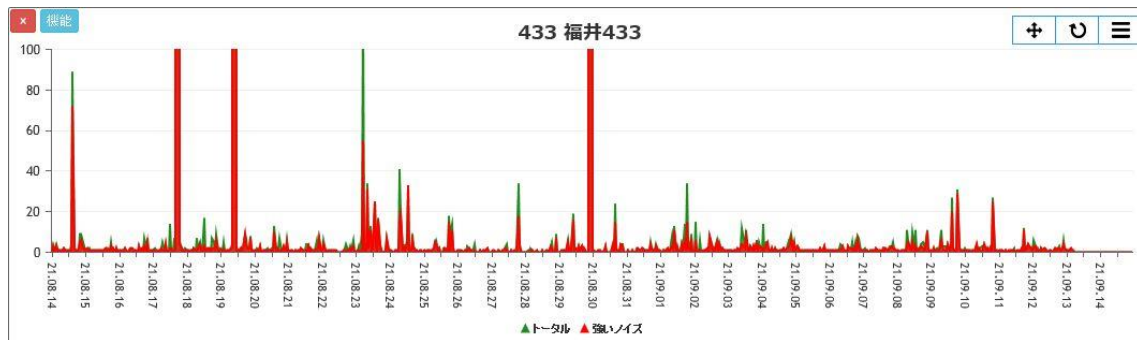
安曇野 30日間データ



長野 白馬 30日間データ



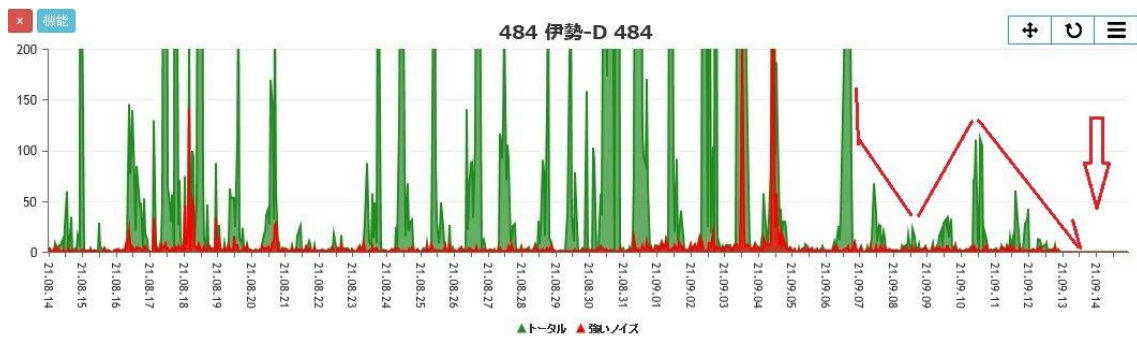
福井 30日間データ



伊勢E481 30日間データ



伊勢D484 30日間データ



神戸市灘区 30日間データ

